

【 各務原市の教育 】
 誇り・やさしさ・活力のある児童生徒
 ～一人一人が学ぶ喜びを実感～

【 学校の教育目標 】
 磨き合う緑陽 ～「もっとよい自分」づくりを基盤として～
 【 学校経営の重点 】
 これからの社会をよりよく生きていける子どもを育てる⇒「自立」

【 目指す教師像 】
 『教育への情熱をもち、生徒の「成長」と「笑顔」を心から願って、子どもたちに寄り添う教師』
 ①誠実さと温かさをもち、誰からも信頼される教師
 ②常に求め続け、学び続けようとする教師
 ③生徒に自己有用感を与え、成長を実感させられる教師
 ④他の職員と協働し、組織全体で生徒の指導にあたる教師
 ⑤いつも笑顔で生徒の前に立てる教師

【 学校課題 】
 ◇自己解決(回復)力の育成
 ◇自己肯定感の涵養
 ◇人間関係形成能力の育成
 ◇自ら学ぶ力の向上
 ◇キャリア教育・ICT教育の充実

【 目指す生徒像 】
 『自分で考え、正しく判断し、主体的に行動できる力を身につけた生徒』
 ①夢や目標に向けて、見通しをもって誠実に努力できる(誠実な心)
 ②周りの人の気持ちや立場を考えて行動できる(温かい心)
 ③仲間とかかわりながら、協働して課題を解決できる(協調性・社会性)

【 確かな学力と豊かな心を育む教育活動 】

- ①「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
 ・発信力の育成 ・必然性が見通しのある学習活動
 ・学習の個別化・個性化につながる効果的な ICT 活用
- ②自立につながる生徒主体の活動
 ・生徒の手による日常活動の充実(4本柱:学習・合唱・清掃・ボランティア)
 ・自治力を発揮した生徒会活動 →「発信力育成」
 ・仲間と協働し、共に充実感を味わう行事
 ・ボランティア活動の充実 →「日常ボランティア」「フラワーエンジェル」
- ③多様性を尊重し、温かい心を育む人権教育
 ・人権感覚を高め、所属感を実感できる学級づくり
 ・仲間や自分の「よさ」を見つめる取組の充実 →「緑陽ヒーローズ」
 ・生徒会「響きあい週間」の充実
- ④自己を見つめ、夢や目標を与えるキャリア教育
 ・一人一人の生徒の「思い・願い」に寄り添った生き方指導と進路指導
 ・憧れと希望を抱く「本物との出会い」事業
 ・夢へとつながる職業講話・職業体験と進路講話

キーワード
「必然性」
「自己決定」

【 生徒の成長と笑顔を支える組織運営 】

- ①徹底した組織的対応による危機管理
 ・報告、連絡、相談の徹底 ・組織による迅速で的確な初期対応
 ・いじめ問題への組織的な対応と未然防止(アンケートの実施)
 ・外部諸機関との連携
- ②生徒の心に寄り添う教育相談
 ・教育相談週間の実施
 ・SC、相談員、養護教諭等との連携
- ③生徒の力と心を育てる教職員の指導力向上
 ・OJTの積極的な推進
 ・学年会、指導部会、若手教員研修の充実によるスキルアップ
 ・研究推進委員会、教科部会の充実
- ④信頼を高める教職員の資質向上
 ・教職員の人権感覚向上 ・服務規律の徹底(法令遵守)
- ⑤生徒の前に笑顔で立つためのワーク・ライフ・バランスの実現
 ・早く帰る日の徹底 ・生徒の視点を大切にしたい働き方改革

【 地域・家庭との連携 】

- ①コミュニティ・スクールを核とした「緑陽の子育て」の推進→ 教育資源の活用 中学生による地域活動(ふれコミ隊・MSJリーダーズ) 地域への積極的発信
- ②PTAとの連携 → 「ノーメディアデー」の実施 あいさつ運動 環境整備活動 保護者への積極的発信